鳥羽　理緒（旧姓：中村）

高 64 期

看護師

《この瞬間を大切に！》

登美丘高校１年生との歳の差、約１０歳。という現実に驚きが隠せない２５歳看護師です。

ご縁があり、大学でお世話になった准教授とともにセクシュアリティについての出前講義をしに、登美丘高校にお邪魔しました。生徒という立場ではなく、ゲストとして後輩の前に立ちながら、自身の登美高での３年間を思い出していました。

吹奏楽部に入部し部長を務めながら、毎日練習に励んでいました。忙しい毎日で、もう辞めたいと思うこともたくさんありましたが、いつも支えてくれる友達のおかげでなんとか走りきることができました。勉強面では、“授業を受けることが好き”という変わった癖のおかげで楽しく学びを深めることができました。学校行事も、みんなと一丸になって頑張ることが楽しくて楽しくて、良い思い出ばかりです。

現役高校生の頃は毎日が目まぐるしく過ぎていき、ひとつひとつの思い出に浸る余裕は全くありませんでしたが、卒業してからしみじみと、高校の３年間は本当に宝物だったなと思います。たくさんしんどいことも、壁にぶち当たることもありました。ですが、その経験すべてが今の自分を作る糧になっています。無駄なものは、一つもありません。

世の中良いことばかりではないけれど、“今この瞬間”を生きたことに意味がある。充実した最高の時間を登美丘高校で経験したからこそ、そう確信しています。

看護師として働く中で、多くの重大な選択や人生の終焉に立ち合わせていただきました。昨日まで元気だった人が今日も元気だとは限らない。今話したことが、最後の会話になるかもしれない。生死は紙一重で、誰にでも平等にその時が来ます。看護師は患者の一番近くで、その人生に寄り添うことができるお仕事です。だからこそ、今この瞬間、今この時、その１秒１秒がかけがえのない大切なものだということに気づくことができました。自分に嘘をつかず、自分を一番愛して大切にしてください。自分自身を幸せでいっぱいに満たすと、溢れ出た幸せで他の人を幸せにすることもできます。生きていてもいいことがないと思うぐらいにしんどいこともあると思います。私にもありました。そんな時は、少しでも私のメッセージを思い出して、今この瞬間を大切にしてみてください。

最後になりましたが、登美丘高校創立１００周年本当におめでとうございます。代々受け継がれてきた伝統を胸に、今この瞬間を大切に、歴史を刻み続けて下さい。

私もたくさんの小さな歴史を積み重ねて、最高の人生を歩んで行きたいと思います！

■プロフィール

2016 年　３月　登美丘高校卒業

2020 年　３月　大阪府立大学　地域保健学域　看護学類　卒業

大学病院勤務を経験後、結婚

現在は、時に看護師として、時にわらび餅屋さんとして、気が向いたら主婦として今この瞬間を楽しんでいます。